



## コロナに負けず、良いお年を！

後期前半が無事に終了しました。何とか大きな事故や事件もなく、子供たちをご家庭に戻すことができて、ほっとしております。

しかし、市内のコロナの感染状況は予断を許さない状況です。例年のように家族でお出かけして…と楽しい行事ばかりではないでしょうが、命あつての楽しみというもの。こういう時こそ、家族でゆっくり一緒にの時間を楽しんでください。

後期後半スタートは1月8日(金)です。また、元気な子供たちに会えることを楽しみにしております。

今年も1年、学校は大変お世話になりました。皆様、どうぞ良い年をお迎えください。



校門横には、今年も学校管理員小川さんが丹精込めて作った門松が飾られました。

### 1月の行事予定

- |        |   |
|--------|---|
| 1日(金)  | 元旦 ~3日年始の休日   |
| 4日(月)  | ~7日 学校開庁  |
| 8日(金)  | 後期後半開始 全校5校時授業  |
| 11日(月) | ㊦成人の日   |
| 13日(水) | 身体測定(高)   |
| 14日(木) | 身体測定(低)   |
| 15日(金) | 薬物乱用防止教室(6年) SC来校                                     |
| 17日(日) | 家庭の日  |
| 19日(火) | ALT 食育の日 徳育の日   |
| 20日(水) | 俳句の日  |
| 21日(木) | 6年中学校体験授業(本校乗り入れ)                                     |
| 22日(金) | 中学校入学説明会(6年)  |
| 26日(火) | はまゆう号   |
| 27日(水) | お弁当の日 6年乗り入れ授業<br>交流給食 給食集会 クラブ活動<br>~31日 市図工・ふれあい作品展 |

※ SC=スクールカウンセラー



## 冬休みの子供たちへ

本日、冬休み前の全校集会を、スカイプを使って校内放送という形で行いました。今年最後に直接話しかけることができず残念でしたが、次のような話をしました。



### ① コロナに負けない冬休み

何ととっても、コロナに感染しないよう自分と家族を守る力を自分で考えて身に付けましょう。

### ② 家族で楽しむ冬休み

外出自粛で家の中ばかり。寂しい夏休みを送った子供たちもたくさんいます。この冬は、是非家族で何気ない毎日を楽しむ工夫をしてみましよう。一緒にお料理をつくったり、DIYにチャレンジしたり、双六ゲームなどのようなアナログなゲームで触れ合ったり、ガーデニングをしたり…。きっとどんなことでも家族でいっしょにすごせることが心の栄養になると思います。親子でぜひ楽しんでください。医療従事されているお家の方々は頑張って私たちを支えてくださっているのです。家族で応援してくださいね。

### ③ 体を鍛える冬休み

外出自粛で家の中ばかりいると、大人も子供もあつという間に体力が落ちてしまいます。こんな寒い時こそ体を鍛えるチャンスです。親子でジョギングをしたり、縄跳びをしたり、散歩をしたり。工夫しながらから、積極的に体を鍛えてください。

## 吉井歴史探訪⑦

### 【直谷城址（長崎県文化財指定）⑥ 直谷城の伝説】

#### 姫落としの伝説

直谷城の北端に「城ヶ鼻」と呼ばれる場所があります。

長さ20メートル、幅4、5メートルに砂岩がせり出し、三方は高さ28メートルの垂直な断崖です。周囲を断崖に取り囲まれた城の外観の中でも、北及び東側の遠くから見てひとときわ目を引く場所で、その北に面する断崖が「姫落としの伝説」の舞台となっています。



「志佐物語」によると

10日に及ぶ応戦、籠城の後、主だった家臣らが離反し、落城を覚悟した城主純量(すみはる;13代)は、せめて幼い姫だけでも落ち延びさせようと、北面の断崖から夜陰をついて、7反(84mくらい)の布で姫と姫が大事にしていた猿を共に吊り下ろそうとしたが、布が足りず失敗し、幼い姫は落命してしまった。

その姫の化粧田が吉田の前岳にあったので、後年その場所に姫の死を悼んだ土地の人々が祠を建

て、それが現在の「稚児神社」(牧の岳の南側)になったものとされています。

直谷城一の郭跡広場の傍らには親子の「猿の石像」が鎮座していますが、これは姫愛玩の「猿」伝説にちなみ、後年地元民が祀ったものだそうです。

今も昔も、子を思う親の気持ちに変わりはありませんね。

直谷城に伝わる、少し切ないお話でした。

(参考;和田氏の話及び著作「直谷城と安徳天皇伝説」)